

令和7年2月14日

愛媛大学

愛媛大学食品健康機能研究センター 国際シンポジウム・産学官連携交流会を開催

愛媛大学食品健康機能研究センターは、「香辛料、ハーブおよびファイトケミカルの健康機能と機能性食品の開発に関する国際シンポジウム・産学官連携交流会」を開催します。

第1部では、インドネシアのガジャマダ大学農業技術学部、エスビー食品株式会社および本学食品健康機能研究センターによる「インドネシアのスパイスの開発と革新に関する研究プロジェクト」をもとに、英語による国際シンポジウムを開催します。また、本研究プロジェクトに関する学術協定書への署名も行います。

第2部では、日本語による産学官連携交流会を開催します。本交流会は、昨年的好评を受けて第2回目を実施するもので、業界大手の企業様をお迎えして、機能性食品の開発について、ご講演いただきます。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

- 1.日 時 : 令和7年3月11日(火) 13:00~ (受付12:30)
- 2.場 所 : 愛媛大学メディアホール(愛媛県松山市文京町3番)
- 3.次 第 : 第1部:国際シンポジウム(英語) [会場・オンライン]
 - (1) 挨拶(開会)
 - (2) 講演
 - (3) 署名式
 - (4) ポスター発表
 - (5) 挨拶(閉会)第2部:第2回産学官連携交流会[会場のみ]
 - (1) 挨拶(開会、来賓)
 - (2) 講演
 - (3) 挨拶(閉会)
- 4.参加費 : 無料 ※ 情報交換会については有料
- 5.申 込 : 別紙参照

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学地域協働支援部地域協働課

食品健康機能研究センター担当 和田

TEL:089-946-9919

E-mail:shokuhin@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚(本紙含む)

愛媛大学 食品健康機能研究センター

 香辛料、ハーブおよびファイトケミカルの健康機能と
機能性食品の開発に関する国際シンポジウム・産学官連携交流会

 日時 令和7年 3月11日(火) 13:00~17:35 会場 愛媛大学 メディアホール
第1部のみオンライン併用(ZOOM)

 現地開催
+
オンライン

 第1部
(英語)

国際シンポジウム

- The International Symposium on Health Function of Spices, Herbs and Phytochemicals -

13:00~15:45

- 13:00 ○ 挨拶 開会挨拶／杉森 正敏(愛媛大学理事・副学長 イノベーション創出院長)
講演 スパイス、ハーブの保健機能の解明と機能性食品開発
- 13:05 ○ 基調講演 <オンライン> Unnikrishnan Payyappallimana
(University of Transdisciplinary Health Science and Technology、インド)
[Traditional Food Systems in Promotion of Health: An Ayurvedic (Indian) Perspective]
- 13:35 ○ 講演1-1 Eni Harmayani (ガジヤマダ大学農業技術学部長)
[Transformation of Indonesian Jamu as Functional Food]
- 13:55 ○ 講演1-2 Agus Budiawan Naro Putra (インドネシア国立科学革新庁(BRIN))
[Herbal/Traditional Medicine in Indonesia: Regulation, Function, and Development]
- 14:15 ○ 講演1-3 山下 政克(愛媛大学食品健康機能研究センター副センター長)
[Regulation of T cell Function and Allergic Inflammation by Plant Food Components]
- 14:35 ○ 署名式 ガジヤマダ大学農業技術学部、エスビー食品株式会社および愛媛大学食品健康機能研究センターは、教育、研究および専門的活動に関して、大学と産業界の間の国際的な理解を促進するためにMOU (Memorandum of Understanding)、およびMTA (Material Transfer Agreement) を締結します。
署名者: Eni Harmayani (ガジヤマダ大学農業技術学部長)
大久 陽子(エスビー食品株式会社 執行役員 中央研究所長)
仁科 弘重(愛媛大学長)
- 14:50 ○ ポスター発表 学生を含む若手食品健康機能関連研究者の発表(10~15演題) ※英語 対面のみ
- 15:40 ○ 挨拶 閉会挨拶／仁科 弘重(愛媛大学長)


 現地開催
のみ

 第2部
(日本語)

第2回産学官連携交流会

- 植物由来機能成分を活用した機能性食品の開発に関する講演会 -

16:00~17:35

- 16:00 ○ 挨拶 開会挨拶／池澤 寛(一般財団法人四国産業・技術振興センター理事長)
来賓挨拶／小山 和久 様(経済産業省四国経済産業局長)
- 16:10 ○ 講演2-1 小松 あゆみ(経済産業省四国経済産業局地域経済部製造産業・情報政策課総括係長)
[フードテック事業について]
- 16:30 ○ 講演2-2 伊藤 建吾(エスビー食品株式会社 研究員)
[コーホート研究を通じたスパイス&ハーブの魅力探求]
- 16:50 ○ 講演2-3 足立 耕平(カゴメ株式会社 中四国支店 四国エリアマネージャー)
[野菜、特にトマトの効用]
- 17:10 ○ 講演2-4 清水 晋(オタフクソース株式会社 四国支店長)
[ドイツの効能と研究・オタフクソースについて]
- 17:30 ○ 挨拶 閉会挨拶／菅原 卓也(愛媛大学食品健康機能研究センター長)

情報交換会

18:00~20:00 場所(学内)／カフェテリア食堂パルト 会費／お一人様 3,000円程度

開催趣旨

本シンポジウムは、ガジャマダ大学農業技術学部、エスビー食品株式会社および愛媛大学食品健康機能研究センターによるインドネシアのスパイスの開発と革新に関する研究プロジェクトに基づいて開催します。この研究プロジェクトの目的は、スパイスとハーブの保健機能評価研究とその成果を用いた日本とインドネシアの両国において機能性食品を開発することに加え、スパイスをベースとした伝統医学の機能性を解明し、科学的エビデンスを付与することです。本シンポジウムでは、スパイスとハーブを中心として、ファイトケミカルの機能性解明による新たな価値創造について議論します。

主催

- 愛媛大学食品健康機能研究センター

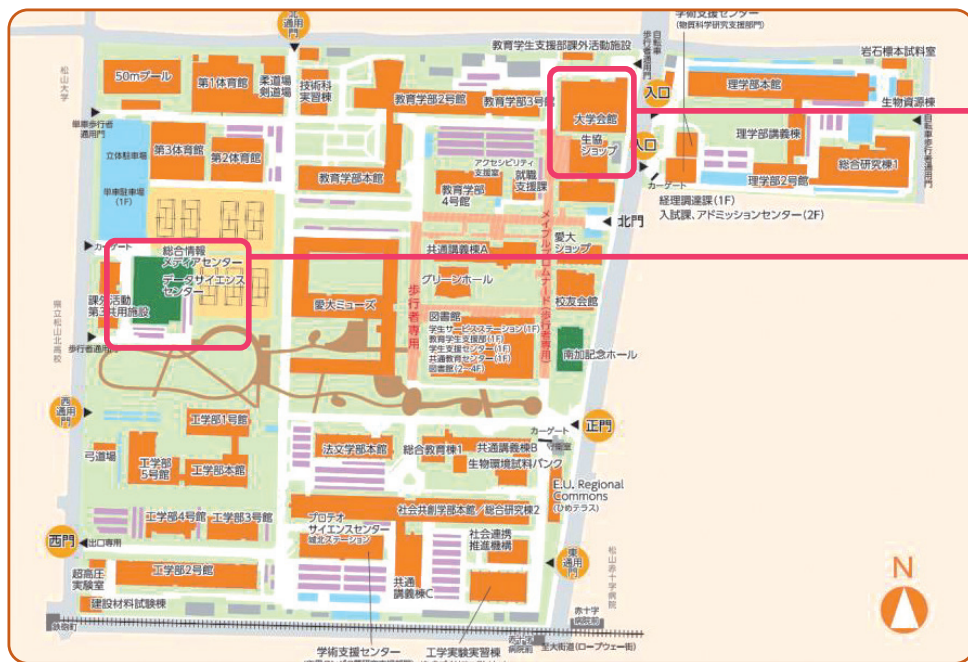
共催

- 一般財団法人四国産業・技術振興センター (STEP)
- 四国健康支援食品普及促進協議会

後援

- 経済産業省 四国経済産業局
- 愛媛県

会場 MAP



情報交換会 会場

シンポジウム 会場

学内に駐車スペースはございませんので、公共交通機関等をご利用ください。

参加申込 令和7年3月3日(月)まで

※ 18時からの情報交換会についてはお食事準備の関係上、申込期限後の受付ができませんので、ご希望の場合は必ず事前にお申し込みください。会費は当日集金いたします。

URL <https://forms.office.com/r/Nhnzkyysap?origin=lprLink>
または二次元バーコードから事前にお申し込みください。

※ ご入力いただいた個人情報は本シンポジウム・交流会のみに利用します。



お問合せ

愛媛大学地域協働課食品健康機能チーム

☎ 089-946-9919

✉ shokuhin@stu.ehime-u.ac.jp

